

令和3年度 「教育実習生との交流会」まとめ

6月11日（金）、進路をテーマに、教育実習生5名と生徒約30名で交流会を行いました。

実習生に、高校時代の過ごし方、文理選択の仕方、大学ではどのようなことを学んでいるのか、などを生徒に向けてお話ししました。実習生の話の後に設けた質問タイムでは、ほぼ全ての参加者が、実習生にアドバイスを貰いに行っていました。勉強方法や、日々の過ごし方を模索中であつたり、進路に迷っていた参加者にとって、今後の過ごし方、進路決定の際の大きな参考になったようです。

生徒の感想抜粋

「文理選択で迷っていた僕は、参考程度と思って交流会に参加しました。色々な実習生の話を聞いてみると、将来性、現実性、実習生自身の体験などをもとに話をしてくださったので、とても説得力があり、文理選択をする上での重要な考え方を学びました。貴重な体験ができたと思っています。」

「私は、教育実習生の皆さんの話を聞いて、勉強に対する意識が変わりました。勉強は、自分に合った方法で自分らしく取り組むことが大切だと気づきました。一年生の私は、まだ知らないことのほうが多く、これから大変だと思うので、今日学んだことを活かして頑張っていきたいと思いました。」

「5人の教育実習生の方が話をしてくださったので、様々な面からの話を聞いた。大学について、今までより詳しいことが聞けて大学に親しみが持てた。高校3年間、大学について、具体的な見通しを持てた。頂いたアドバイスも実践していこうと思う。普段はあまり話せない実習生の方に、気軽に質問に行けて良かった。」

「交流会で、定期考査の勉強のコツなどを教えてもらえてよかった。どの先生も言っていたことは、“勉強以外にも”だったので、自分も勉強以外にも大切にしようと思った。また、実習生の勉強法には、“それでいいの？！”と驚くものがたくさんあった。」

「大学でどのようなことを学ぶのか、どのような行事があるのかを知ることができました。勉強は、コツコツやるのが大切だとわかりました。実習生に教えてもらった数学の勉強の仕方を参考にして、次回のテスト勉強に活かしていきたいと思います。」

実習生が用意してくれたパワーポイントを見ながら、お話を興味津々に聞いていました▽

